

# 「協働・連携」をテーマとした 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

## 〔開催概要〕

日時：平成24年8月17日（金）18：30～19：30

場所：かごしま市民福祉プラザ

※ 平成24年度 第4回目

平成24年9月  
鹿児島市 市民協働課

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年8月17日(金)18:30~19:30  
場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	鹿児島県NPO法人等連絡協議会 男性	<p>① 宮崎市や佐賀市、熊本市などにある市民活動支援センターは、市民活動をされる方々の拠り所になっており、その運営は私共のような中間支援組織と言われるNPOが行っている。</p> <p>他都市の中間支援組織は、公設民営の支援センターを拠点として団体の皆さんを支援しているのが現状である。</p> <p>鹿児島市には市民活動支援センターが無いので、NPO法人や自治会など、市民活動団体の拠り所として「サンエールかごしま」の一角に設置してほしい。</p>	<p>① 私は、市民との協働・共生のもとでまちづくりを進めていきたいという理念がありますので、NPOや様々な民間団体の協力をいただきながらまちづくりを進めていくことは大切だと思っています。</p> <p>「サンエールかごしま」を拠点施設にというお話ですが、そこを活動拠点としている団体もありますので、調整ができるかどうか、サンエールを運営している部局とも協議をしてみたいと思いますし、市の色々な施設を見渡しながら、検討させてみたいと思います。</p>	市民局	本市域内には、市民活動団体の活動拠点として、かごしま県民交流センター内に県共生・協働センターがあるほか、かごしま市民福祉プラザ内に、市ボランティアセンターもあることから、新たな活動拠点につきましては、今後、市民活動団体の皆様の活動を支援する中で、検討してまいりたいと考えております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成24年8月17日(金)18:30～19:30  
場所：かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	上町健康大学 男性	<p>② 一人暮らしの高齢者の孤独死を防ぐために、新聞配達や郵便局の方々に「何か問題があったら教えてほしい。」とお願いしたら、「個人情報を出すわけにはいかない。」と言われた。 そこで、東郵便局に行って話を聞くと、「市の方から、生命に関わる問題だから情報を提供してほしいという旨の協定書を作ってもらえれば、情報提供できないことはない。」とのことだった。 是非、市と郵便局で協定を結んでいただき、情報提供してほしい。</p>	<p>② 個人情報保護法が成立してから、公共機関として個人情報を開示することは難しくなっています。しかしながら、それぞれの地域の民生委員の方々には守秘義務が課せられていますので、そういう方々に対してしっかりとフォローや見守りをしてほしいとお願いしています。 また、現在、新聞配達業者の方々と、地域における見守り活動協力について協定を結んでいますが、市の取組に協力したいという熱い思いで、鹿児島市に呼びかけていただきました。そういう郵便局の方々の思いがあれば、市の方からも話をさせていただき、協力を呼びかけていければと思っています。</p>	健康福祉局	<p>地域の一人暮らし高齢者等の見守り活動に関して、東郵便局へ本市との協力協定の締結の可能性についてお聞きしたところ、この件について郵便事業株式会社の九州支社へ上申する必要があるとのことでしたので、その結果を待ち、対応してまいりたいと考えております。 このほか、孤独死を防ぐ取り組みとしては、民生委員やボランティアによる見守りや声掛け活動、訪問給食やふれあい会食の実施、緊急通報システムの設置などを行っており、今後とも関係機関との連携を一層深めるとともに、これまでの取組みをさらに充実させてまいりたいと考えております。</p>
		<p>③ 私共の校区には、みんなで使えるグラウンドゴルフの練習場がない。 坂元台小学校を借りて、月に1・2回、土曜日などに活動しているが、高齢者福祉の観点から、夜間の照明施設を整備してもらえないか。</p>	<p>③ グラウンドゴルフ場を整備するのはなかなか大変ですが、一定規模の面積を有する土地を、5年以上継続的に貸しただければ、市が整備を行うという制度がありますので、そういう方がいらっしゃればご紹介いただければと思います。 また、学校開放につきましては、授業のカリキュラムに支障がない限り、皆様方に活用していただいています。夜間照明については、これまで中学校区に設けてきており、坂元台であれば坂元中にございます。それを小学校区に広げるとなると、相当大きな設備投資が必要になりますので、是非、中学校にある照明設備を活用していただければと思います。</p>	健康福祉局 教育委員会	<p>(健康福祉局) グラウンドゴルフ場については、老人クラブから設置要望があり、公共用地を含め、一定規模の面積を有する土地を5年以上、無償で使用できることなどの設置基準を満たす場合、高齢者グラウンドゴルフ場設置事業において、予算の範囲内で整備を行います。  (教育委員会) 坂元台小学校の夜間の照明設備整備については、市長回答のとおり</p>
		<p>④ 特定検診の受診率を高めるため、町ごとに推進員のような方を任命して受診を呼びかけてはどうか。</p>	<p>④ 多くの皆さんに受診していただき、ご自分の体を守っていただきたいとの思いでこのような取組を進めていますが、受診率が低いのは大変残念なことです。そういった意味で、未受診者へ受診を促す通知をしていますし、医療機関や事業所からの検診データの提供を依頼する等の取組を行っています。国保の保険委員に対して、受診勧奨の呼びかけもしていただいています。 また、地域には健康づくり推進員や食生活改善推進員、運動普及推進員などがおられます。そういった方々にも呼びかけにご協力いただいておりますので、受診率を高めるためにも、再度お願いしていければと思います。</p>	市民局 健康福祉局	※市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年8月17日(金)18:30~19:30  
場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	隊友会鹿児島地区協議会 男性	⑤ 大規模災害等の際に、何かお役に立ちたいと思っている。東日本大震災の発生以降、(各地の)隊友会と県・市が防災協定を結んでいる。 特に、情報活動などについての協定を(鹿児島市と)結びたいと考えており、鹿児島県にもお願いしているところである。	⑤ 本市の地域防災計画において、災害に際し、人命、財産の保護のため、自衛隊法第83条の規定に基づく自衛隊の災害派遣依頼及び受入れに関する事項を定めており、災害時には、市の災害対策本部と自衛隊は絶えず情報を交換を行っており、大変積極的にご協力をいただいています。 また、毎年、桜島総合防災訓練等でも、情報伝達訓練や実働訓練に協力いただいています。平素から自衛隊とはお互いに連携を図っています。 そういった中で、隊友会の皆さんがボランティア活動の一環として、自治体に対してご協力いただけるというお話でした。県にもお話をされているとのことでした。このことについては、防災関係の部署に繋いでみたいと思います。	市民局	現在、鹿児島県隊友会と災害時の協力内容について協議を進めており、県や他市の協定内容等を踏まえながら、協定締結に向けて取り組んでまいりたいと考えております。
		⑥ 防災担当の部署に、自衛隊OBを採用しただけでないか。 被災地で勤務した経験などを発揮できるのではないかと思う。	⑥ 以前から、そういうお話もございました。県にもそういう方が配置された経緯もございますし、県内の自治体にも何人かそういう方がいらっしゃいます。 本市では危機管理部を設け、色々な方々の協力をいただき、特に関係機関のOBの方々を嘱託として採用しながら事業を進めていますが、先行する事例を参考にしながら、そういう際にはご協力をいただくこともあるかもしれません。	市民局	近隣自治体の先行事例等について情報収集し、本市事務における活用可能性や予算など各面から検討する必要がありますと考えております。
		⑦ 敗戦ということもあってほったらかしになっていて、関係者も高齢化している陸軍・海軍の墓地等がある。もっと市に関心を持っていただき、経費の配分もしてほしい。 永吉町にある陸軍墓地は、現在、町内会の方々が清掃等を行っている。私共も2年前から清掃をしているが、墓標を洗浄する機材等があればもっときれいに出来るのではないかと思う。慰霊をしっかりとやりながら、継承していきたい。 また、東郷墓地は素晴らしい多賀山公園にあって、展望台になっているが桜島は見えない。下の石橋記念公園から、ガイドが東郷墓地を案内しても(そこからは)見えない。墓地の清掃や、それに至る案内等にもう少し予算を配分してほしい。	⑦ お話のありましたように、永吉公園については地域の町内会の方々に定期的に清掃を行っていただいていますし、市でも委託業者をお願いをして維持管理をしています。 また、東郷平八郎元帥の記念碑等についても、しっかりと維持管理を行い、公園の整備を進めていますが、お話のありましたように、色々な面から清掃や維持管理が不足しているということも感じましたので、公園の維持管理については予算を立てて対策をしていければと思っています。	建設局	永吉公園については、町内会等による定期的な清掃に加え、市の業務委託により今後も適切な維持管理に努めます。 また、多賀山公園についても、市の委託業者による適切な維持管理に努めます。 なお、ご意見のありました展望台からの眺望などについては、状況を把握し、改善できる部分について対策を検討します。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年8月17日(金)18:30~19:30  
場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	隊友会鹿児島地区協議会 男性	⑧ 防災協定については、昨年の夏ごろ担当部署に「東北大震災の災害を踏まえて、協力したい。」との投げ掛けをしている。是非、具体的に検討してほしい。	⑧ 協定を結ぶ前には、細目に渡って色々と私共の要望もありますし、皆様方からのご要望もあろうかと思えます。 今、東日本大震災を受けて、それぞれの自治体が防災や治安等について積極的に取り組んでいる状況がございます。色々な団体からも、そういう申し出があると聞いていますので、そういう方々との連絡調整をしながら、お互いの気持ちをしっかりと踏まえた対応ができればと思います。	市民局	※3-⑤の「検討結果、今後の方針等」に同じ。
5	鹿児島県NPO法人等連絡協議会 女性	⑨ 私の子供は心と体の性が異なる性同一性障害で、県や市では教育委員会と保健所に窓口を作っていたが、この問題は当事者が結びついていく必要があると考えている。これからNPO法人を立ち上げていくので、市で持っている情報があれば提供してほしい。 法律の改正で、戸籍変更するためには性器の除去が義務付けられているが、その手術費用は保険適用されないという矛盾がある中で、子供たちは生きている。そういった子供たちが、普通に生きていけるような社会になるように、手を貸していただければと思っている。	⑨ そのような実態を把握することも、大切なことだと思います。 今のお話を所管課にしっかりと伝えて、そのような事例のある自治体とも協力しながら、対応していかねばならないということを感じたところです。今後、色々な面で情報を共有していければと思います。	健康福祉局 教育委員会	(健康福祉局) 今後も引き続き、当事者やそのご家族からの相談に応じるとともに、関係機関等と連携し、情報の収集及び共有を進めてまいりたいと考えております。  (教育委員会) 今後とも、相談者の立場に立ち、関係機関と連携を図りながら、自助グループへの紹介等を行っていきたくと考えております。
6	上町健康大学 女性	⑩ 西坂元町に住んでいるが、児童数がどんどん減ってきて、空き家も増えている。不動産屋もバラバラのところタッチしているので、鹿児島市がモデル地区を作って、例えば市営住宅に入れない方を(入居させる)とか、家賃を安くするといった空き家対策を市で考えてほしい。 廃墟ではなく、人が住める状態の空き家について、市で把握していることがあれば教えてほしい。	⑩ 廃墟になっているような空き家対策については、地域の皆さんから「撤去してほしい。」「所有者に対して助言をしてほしい。」というお話があります。 もう一方で、人が住めるような空き家については、個人の所有ですので個人情報等の問題もありますし、それらについては市は把握していないのが現状です。 固定資産税は賦課していると思いますが、どの地域に空き家があるといった情報は、家屋調査員や地域の方々から情報を得ることはありますが、今のところその情報をどういう形で活用するかという方策はありません。 市営住宅については、空き家が出た場合は高齢者や子育て中の方々を優遇するといった対応をしていますが、今お話されたことは、今後、少子高齢化が進むにしたがって、坂元台だけではなく他の地域にも波及することだと思います。 商店街の空き家については、商店街に対して色々と支援をしながら、対策をとっていますが、一般家庭の空き家については、個人の財産ということで今のところ対応していません。 全市的に(空き家の)状況を把握する環境にあるということを、今のお話をお聞きしながら感じましたので、どういう形で活用できるかということは、今後勉強してみたいと思います。	建設局	管理されないまま放置された老朽空き家に対する所有者等への要請・指導等については「鹿児島市老朽建物・空き家等事務処理要領」に基づき、現地調査を行い、状況に応じて、立ち入り防止や、危険な部材の撤去・補修などをお願いしているところでございます。  ※人が住める状態の空き家については、市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年8月17日(金)18:30~19:30  
場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	上町健康大学 男性	⑪ 数年前にハザードマップが配布され、危険地帯の所在は知らされたが、その対策が進んでいない。8・6水害の時に崩れた市道は早急に対応していたが、私道や私有地ではいっこうに進んでいない。 担当課に相談に行き、現場(西坂元町34番地の西側斜面)も見てもらったが、最終的には個人の所有なので市では手が付けられないとのことだった。 地震や大雨は何時発生するか分からず、市民の財産に関わることなので、是非対策をお願いしたい。	⑪ お話のありました急傾斜地関係の対策については、県や市で急傾斜地崩壊対策事業を行っていますが、戸数などの条件があります。国や県の指針で決められていますので、それに合致すれば個人の財産であろうと、所有者の了解を得て整備することができますが、やはり基本的には個人の財産に公的機関が対策を取るの難しい面があります。 今は、私道などの危険区域があれば、地権者の方々にご相談して、市に移管していただくとか、ご自分たちで整備していただくために協力するといった対応を行っています。今、計画的に急傾斜地の対策を進めていますので、お話の場所が対象になっているかは確認してみたいと思いますが、対象地であれば年次的に整備をしていくと思います。	建設局	ご要望の現場については、平成21年に、斜面の伐採と法面の崩壊対策工事の要望を頂いております。 当地区は急傾斜事業の採択基準に合致していますが、字図が混乱しており、土地の境界確定が困難である上に、工事承諾も得られないことから、現時点では事業導入が難しいところです。
8	鹿児島県NP O法人等連絡協議会 男性	⑫ 「市民後見センターかごしま」というNPOを作って、東京大学と連携して「市民後見人養成講座」をやっている。 昨年、厚生労働省が老人福祉法を改正し、市民後見推進事業に取り組むということで、薩摩川内市のモデル事業を私共が受託した。 介護保険制度と成年後見制度は同時にスタートしたが、成年後見制度は進んでいない。高齢化が進む中で必要性は高まっており、鹿児島市も是非手を挙げていただいて、市民後見人の育成に取り組んではどうか。	⑫ 市民後見人制度は、お話のありましたように、一人暮らしの高齢者の方々の生命・財産を守る制度とお聞きしています。 今、薩摩川内市で実施をされ、それぞれの自治体も今後、取組を進めていこうと思います。社会貢献意欲の高い一般市民の方々が高齢者を見守っていくというのは、大変素晴らしい制度だと思います。ボランティアとして成年後見活動を行うということの必要性は、今後高まっていくと思っています。 一つは、どういう形で研修制度の仕組みづくりに取り組んでいくかということも大切だろうと思います。ボランティアとしての資質確保や、人の財産を扱うわけですので、不正防止をする仕組みなどが課題としてあげられると思います。 先例として、薩摩川内市で取り組んでおられますので、その状況を色々調査してみたいと思いますし、対象者が県内で最も多いのが鹿児島市だと思いますので、そういった取組については、前向きに進めていければと思います。 まずは、薩摩川内市や厚生労働省と色々意見交換をしてみたいと思います。	健康福祉局	市長回答のとおり、今後、認知症高齢者が増加する中で、将来不足すると予想される専門職後見人に対して社会貢献意欲の高い一般市民の方々が高齢者を見守る市民後見人を中心とした支援体制を構築することが必要であると考えています。 市民後見人の養成においては、ボランティアとしての資質確保や不正防止をする仕組みづくりが必要であり、また、円滑に活動できるよう養成から支援・監督まで一貫した支援体制の整備や弁護士、司法書士などの専門家との連携等の諸課題がございますので、将来必要とされる後見人数等も含め、関係機関と連携を図りながら、引き続き調査・研究してまいります。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成24年8月17日(金)18:30～19:30  
場所：かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	上町健康大学 男性	<p>⑬ 新聞配達事務所の所長と話したが、最近新聞をやめる高齢者が多く、また、新聞を配達する時間帯が、早いところは3時頃からやっているとのことで、一人暮らしの方の様子がおかしいというような状況の把握は、新聞配達の人を通しては、なかなか難しいと言っておられた。</p> <p>以前、私の2軒隣の人が玄関先で倒れていて、実は亡くなっていたのだが、その情報は郵便配達の方から私共に通知があった。</p> <p>やはり、新聞配達だけでなく、郵便配達や牛乳配達などの配達業者と市との間で協定を結んで、民生委員に情報提供があれば、すぐに隣近所から駆け付けることができる。</p> <p>郵便事業会社は、市長からの申し出があれば、いつでも協定を結べると言っておられる。</p>	<p>⑬ 新聞配達の方々からの協力というのは、皆さん方が一致協力してやっていこうということで申入れがあり、協定を結ばせていただきました。</p> <p>地域に行かれる様々な団体があろうかと思しますので、相手の方々が見守り活動にご協力いただけるのであれば、私共としても協定を結びたいと思います。</p> <p>もう一つは、一人暮らしの高齢者に集まっていただいて会食をする「ふれあい会食」という制度がありますので、出て来れない方々に声をかけるなど、色々な観点から対応していければと思います。</p>	健康福祉局	2-②の「検討結果、今後の方針等」に同じ。
		<p>⑭ グラウンドゴルフの練習場に関して、坂元台校区にはみんなで作えるような場所が無いので、高齢者の健康づくりのために小学校の夜間開放を検討してほしい。</p>	<p>⑭ 地域によっては、公園が不足しているところもあるでしょうし、整備について投資効果の無いところがあるかもしれません。</p> <p>先ほど申し上げましたように、一定規模の土地をお貸しいただければ、整備をしていきたいと思います。</p> <p>また、小学校の夜間開放についてお話がありましたが、中学校にはほとんど取り組ませていただいています。これを小学校にも整備するとなりますと、相当な数でございますので、予算との関係もありますし、それぞれの地域の実情等もございますので、現時点では、先ほど申し上げましたように、是非、中学校の校庭を使っていただければと思います。</p> <p>今後、高齢者が増えてまいります。そういう方々が、地域で元気に健やかに暮らせることが、私共にとっても大きな喜びでもありますし、そういうことを進めていくのが行政だと思いますので、皆さんが地域で暮らせる環境づくりというものの中に、施設整備ができないかということも、検討材料の一つとして頭の中に入れておきたいと思います。</p>	健康福祉局 教育委員会	2-③の「検討結果、今後の方針等」に同じ。
		<p>⑮ 町ごとの特定検診の受診率を教えてください。その情報を開示すれば、近所で誘い合っ受診する動機付けになるのではないかと。</p>	<p>⑮ _____</p>	市民局	<p>町ごとの特定健診の受診率につきましては、保健所へ情報提供し、地域の担当保健師が、健康教育等で皆様へお伝えしているところでございます。</p> <p>今後につきましても、保健所との連携を持ちながら、受診の動機付けとなるような周知・広報に努めてまいりたいと思います。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成24年8月17日(金)18:30～19:30  
場所：かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	隊友会鹿児島地区協議会 男性	⑬ 錦江湾には、自衛艦がよく出入りしている。 自衛艦が入港すると相当の経済効果があるので、入港する時にタイミングが合えば、市の広報紙に掲載してほしい。	⑬ 自衛艦の入港について、「市民のひろば」ということになりますと、市の行事について色々と掲載していますので、それぞれの団体の方々の情報・連絡というものを掲載するのは難しいのではないかと思います。 私共の総務課で自衛官募集の事務も取り扱っていますので、その部署の中でそういう情報提供を市民の方々にも伝達をしているというふうに考えています。 多くの方々に艦船に乗っていただいて、自衛隊の皆さんの色々な役割、活躍ぶりを紹介していただくことは大変重要なことだと思います。そういう情報等がありましたら、自衛隊鹿児島地方協力本部と連絡をとっていききたいと思います。	総務局	「市民のひろば」は本市行政情報について、記事の優先度を考慮しながら記事を厳選して掲載しているところであり、全ての自衛艦入港の情報掲載については難しい状況でございます。 しかし、自衛官募集の一環として行われる自衛艦特別公開につきましては、自衛隊鹿児島地方協力本部と連絡を取合い、「市民のひろば」やホームページで可能な限り情報提供を行ってまいります。